

## 平成 25 年度医療安全に関するワークショップ結果概要

厚生労働省では、「患者の安全を守るための共同行動」の一環として、医療機関や医療関係団体等における取り組みの推進を図るとともに、国民の理解や認識を深めていただくために、毎年 11 月 25 日を含む 1 週間を「医療安全推進週間」と位置づけ、この期間を中心に、様々なシンポジウムや研修会を実施しています。

東海北陸厚生局においても、平成 16 年から医療安全推進のための取り組みとして、管内の医療機関における医療安全管理者等を対象に、医療安全に関するワークショップ（以下、「ワークショップ」とする。）を開催しています。

平成 25 年度のワークショップは「医療安全文化を高めるために」をテーマに、10 月 21 日、22 日の 2 日間にわたり開催しました。

医療安全に関して先駆的な取り組みをしている方々を講師としてお招きし、第 1 日目には、講演及びシンポジウムを開催、第 2 日目には、医療事故に関する体系的なヒューマンエラー分析思考手順である I m S A F E R を講義で学び、仮想事例をもとにグループでの分析演習を行いました。

### ◆開催日時・場所・参加人数

#### ・第 1 日目

日 時 平成 25 年 10 月 21 日(月曜日) 9 時 45 分～17 時 20 分

場 所 テレピアホール

愛知県名古屋市東区東桜一丁目 14 番 25 号テレピアビル 2 階

参加人数 461 名

#### ・第 2 日目

日 時 平成 25 年 10 月 22 日(火曜日) 9 時 30 分～16 時 30 分

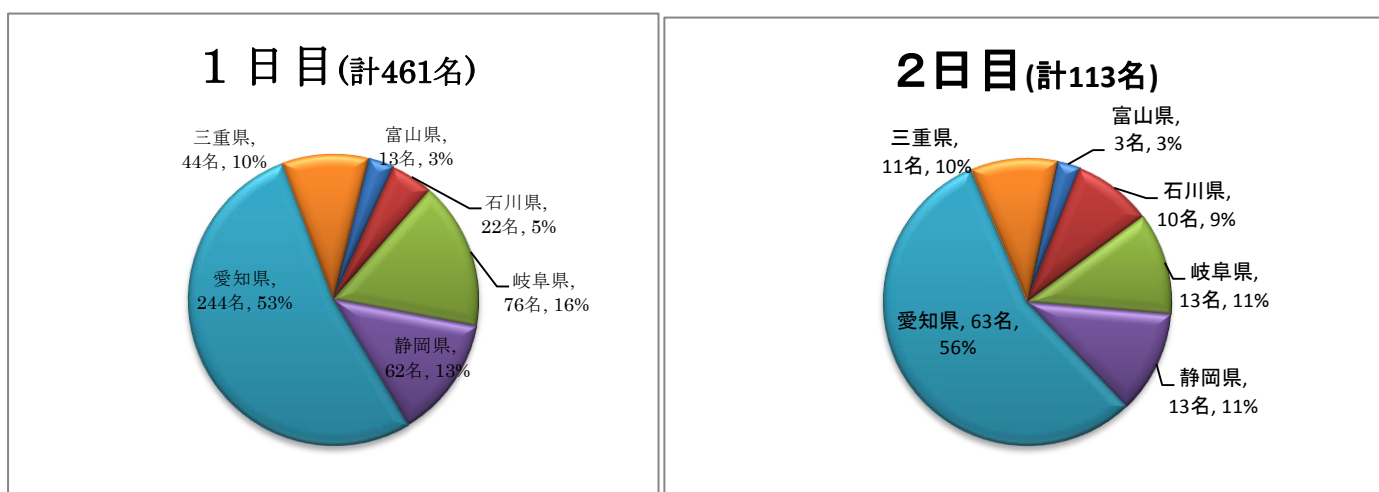
場 所 独立行政法人国立病院機構名古屋医療センター講堂

愛知県名古屋市中区三の丸四丁目 1 番 1 号

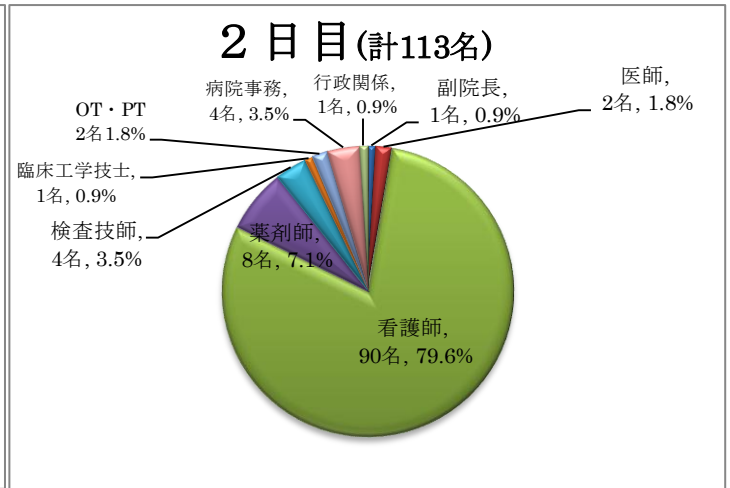
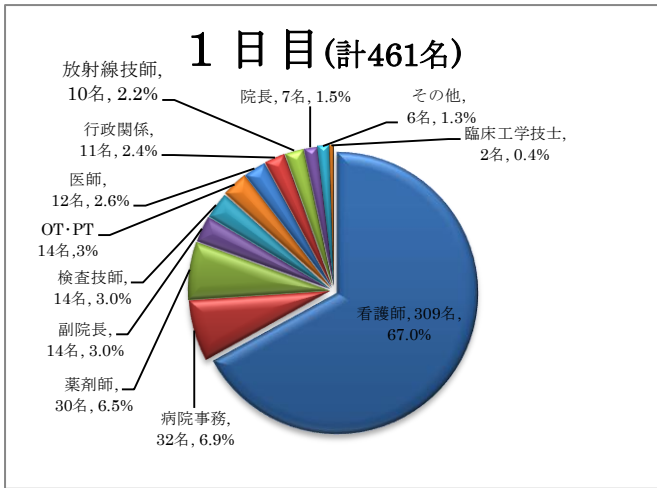
参加人数 113 名

### ◆受講状況

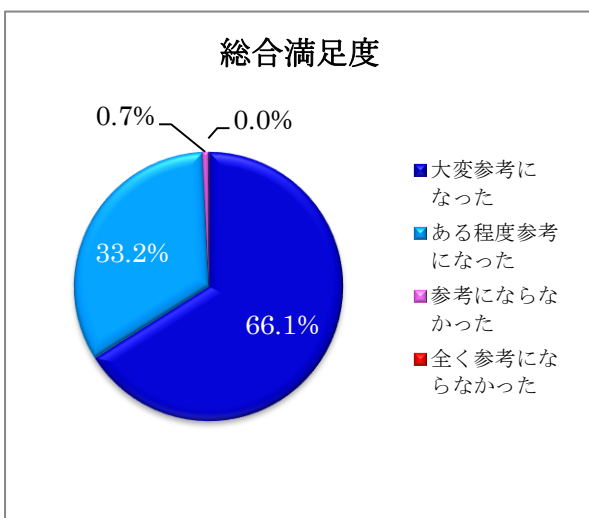
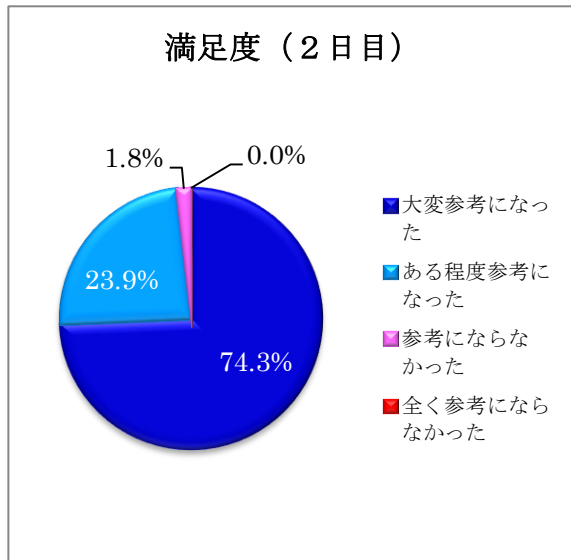
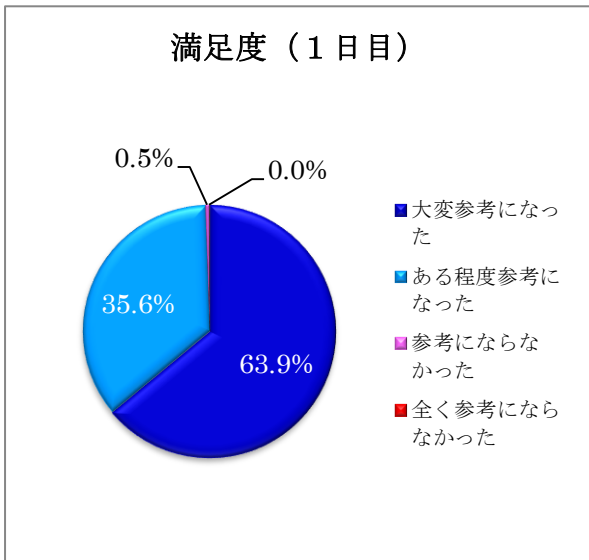
#### ・各県別の受講者数及び割合



・職種別の受講者数及び割合



◆受講者満足度アンケート結果



## ◆受講者の声

### ・第1日目

「各諸先生方のお話をお聞かせいただき、行き詰まっていた医療安全管理者としてのモチベーションを上げることができました。自院に持ち帰り報告したいと思います」（看護師）

「大きな組織の病院から地域に根ざした病院に至るまで、様々な医療安全に対する取り組みを知ることができ、今後のリスクマネジメントに役立てていきたいと思います。参加できてよかったです」（管理栄養士）

「医療安全やヒヤリハットなど、限られた職員でないと当事者意識を持ちにくいものですが、患者さんの参加や職員のやりがいに繋がっていけば本当に素晴らしいことだと思いました」（病院事務）

### ・第2日目

「演習は難しい部分もありましたが、活発な意見交換ができてよかったです」（看護師）

「演習体験が大変勉強になりました。職場で取り入れて、事故が少しでも減るよう努めていきたいと思します」（看護師）

「繰り返しトレーニングが必要だと思います。今後も演習の機会をお願いします」（看護師）